

ヨット部インターハイ団体優勝

日本の輝き

若年者ものづくり電気工事優勝



▲日本一の笑顔！！

風つかんだぜ☆

ヨット部優勝 凱旋帰校

八月二十一日 午後三時
八月十六日〜二十日に行われたインターハイ・ヨット競技で見事優勝。日本一を獲得したヨット部凱旋！校内放送が入り、職員室にて報告会が行われました。顧問の三嶋先生の挨拶に続いて選手からの報告。多くの先生方が集まり、大きな拍手がおこられました。

H20	H19	H18	H17	H16	H15
九州大会 優勝	九州大会 優勝	九州大会 優勝	九州大会 準優勝	九州大会 七位	ヨット愛好会発足
全国大会 優勝	全国大会 準優勝	全国大会 準優勝	全国大会 八位	全国大会	ヨット部
全国大会 優勝	九州大会 優勝	九州大会 優勝	九州大会 準優勝	九州大会	九州大会出場

優勝への軌跡
いつも好成绩の印象が強いヨット部。しかし、過去に二度、あ

と一歩「優勝」に届かない悔しさを味わっていました。Q今までの試合や練習で大変だったことは。A相手に気持ちで負けないこと。Q三嶋先生に一言。A有り難うございました！とても厳しい戦いだったこと、そして優勝の喜び、選手の笑顔がそれらを物語っていました。

Q大会の雰囲気は。Aどの学校も真剣勝負。Q手強いライバルは。A別府青山！一騎打ちだった。Q今一番食べたいものは。A焼肉！Q今後の試合や練習で大変だったことは。A相手に気持ちで負けないこと。

Q三嶋先生に一言。A有り難うございました！とても厳しい戦いだったこと、そして優勝の喜び、選手の笑顔がそれらを物語っていました。

Q大会の雰囲気は。Aどの学校も真剣勝負。Q手強いライバルは。A別府青山！一騎打ちだった。Q今一番食べたいものは。A焼肉！Q今後の試合や練習で大変だったことは。A相手に気持ちで負けないこと。

Q三嶋先生に一言。A有り難うございました！とても厳しい戦いだったこと、そして優勝の喜び、選手の笑顔がそれらを物語っていました。

Q今までの試合や練習で大変だったことは。A相手に気持ちで負けないこと。Q三嶋先生に一言。A有り難うございました！とても厳しい戦いだったこと、そして優勝の喜び、選手の笑顔がそれらを物語っていました。

Q大会の雰囲気は。Aどの学校も真剣勝負。Q手強いライバルは。A別府青山！一騎打ちだった。Q今一番食べたいものは。A焼肉！Q今後の試合や練習で大変だったことは。A相手に気持ちで負けないこと。

Q三嶋先生に一言。A有り難うございました！とても厳しい戦いだったこと、そして優勝の喜び、選手の笑顔がそれらを物語っていました。

Q大会の雰囲気は。Aどの学校も真剣勝負。Q手強いライバルは。A別府青山！一騎打ちだった。Q今一番食べたいものは。A焼肉！Q今後の試合や練習で大変だったことは。A相手に気持ちで負けないこと。

Q三嶋先生に一言。A有り難うございました！とても厳しい戦いだったこと、そして優勝の喜び、選手の笑顔がそれらを物語っていました。

海外で「ゴミ」を考える
環境問題を最先端で積極的に取り組んでいるドイツ環境問題にはまだ余裕がなさそうなお上海。生徒海外研修に参加し、自分の目で見て感じたことの一つが環境問題への関心の温度差です。一日目、私達は上海に立ち寄り上海市内を見学しました。ゴミを道端に捨てる事が当たり前なのかほとんどの方がポイ捨てをし、道や海に多くのゴミを見まし

課題研究で環境問題をとりあげている私にとって二日目の上海。生徒海外研修に参加し、自分の目で見て感じたことの一つが環境問題への関心の温度差です。一日目、私達は上海に立ち寄り上海市内を見学しました。ゴミを道端に捨てる事が当たり前なのかほとんどの方がポイ捨てをし、道や海に多くのゴミを見まし

課題研究で環境問題をとりあげている私にとって二日目の上海。生徒海外研修に参加し、自分の目で見て感じたことの一つが環境問題への関心の温度差です。一日目、私達は上海に立ち寄り上海市内を見学しました。ゴミを道端に捨てる事が当たり前なのかほとんどの方がポイ捨てをし、道や海に多くのゴミを見まし

課題研究で環境問題をとりあげている私にとって二日目の上海。生徒海外研修に参加し、自分の目で見て感じたことの一つが環境問題への関心の温度差です。一日目、私達は上海に立ち寄り上海市内を見学しました。ゴミを道端に捨てる事が当たり前なのかほとんどの方がポイ捨てをし、道や海に多くのゴミを見まし

課題研究で環境問題をとりあげている私にとって二日目の上海。生徒海外研修に参加し、自分の目で見て感じたことの一つが環境問題への関心の温度差です。一日目、私達は上海に立ち寄り上海市内を見学しました。ゴミを道端に捨てる事が当たり前なのかほとんどの方がポイ捨てをし、道や海に多くのゴミを見まし

課題研究で環境問題をとりあげている私にとって二日目の上海。生徒海外研修に参加し、自分の目で見て感じたことの一つが環境問題への関心の温度差です。一日目、私達は上海に立ち寄り上海市内を見学しました。ゴミを道端に捨てる事が当たり前なのかほとんどの方がポイ捨てをし、道や海に多くのゴミを見まし

課題研究で環境問題をとりあげている私にとって二日目の上海。生徒海外研修に参加し、自分の目で見て感じたことの一つが環境問題への関心の温度差です。一日目、私達は上海に立ち寄り上海市内を見学しました。ゴミを道端に捨てる事が当たり前なのかほとんどの方がポイ捨てをし、道や海に多くのゴミを見まし

課題研究で環境問題をとりあげている私にとって二日目の上海。生徒海外研修に参加し、自分の目で見て感じたことの一つが環境問題への関心の温度差です。一日目、私達は上海に立ち寄り上海市内を見学しました。ゴミを道端に捨てる事が当たり前なのかほとんどの方がポイ捨てをし、道や海に多くのゴミを見まし

感謝と報告を述べる日焼けした選手は喜びと誇りで輝いていました。「日本一」という素晴らしい結果は毎日の厳しい練習の成果は海での実践、筋トレ。放課後、三嶋先生の車で練習に向かうヨット部を見かける人も多かったです。

先輩方の思いを受け継ぎ、努力を重ね大きなプレッシャーにも打ちかかったヨット部。過去悔しい思いをしてきただけに今回の優勝はひとしおだっただけに思います。

Q大会の雰囲気は。Aどの学校も真剣勝負。Q手強いライバルは。A別府青山！一騎打ちだった。Q今一番食べたいものは。A焼肉！Q今後の試合や練習で大変だったことは。A相手に気持ちで負けないこと。

Q三嶋先生に一言。A有り難うございました！とても厳しい戦いだったこと、そして優勝の喜び、選手の笑顔がそれらを物語っていました。

Q大会の雰囲気は。Aどの学校も真剣勝負。Q手強いライバルは。A別府青山！一騎打ちだった。Q今一番食べたいものは。A焼肉！Q今後の試合や練習で大変だったことは。A相手に気持ちで負けないこと。

電気工事 優勝

自動車整備 第三位

ものづくり 優勝

ものづくり 優勝

青春日記 番外 先輩の日常 ①

きつい！それが最近の私の生活における感想です。仕事が始まって早三ヶ月ようやく仕事内容は慣れしてきたものの、一人暮らしをしながらの生活はやはり疲れるものです。

私の会社の勤務時間は午前九時から午後六時までの九時間。しかし、定時で仕事が終わるはずもなく、残業スタート。遅いときは九時までも残業。他のみんなもこのくらい残業しているのだろうか？と毎日疑問に思ったり思わなかったり。私の会社の仕事は大きく分けるとマシン等の構造設

八月の六日から八日にかけて神奈川県立の職業能力開発総合大学校で若年者ものづくり大会が開催されました。この大会の参加者は二十歳以下の専門学校や工業高校に通うものづくりに携わる若年者です。高校生が参加するものづくりコンテストと言えは「高校生ものづくりコンテスト」があります。より幅広年代の参加者が集まるこの「若年者ものづくりコンテスト」が、コンテスト。



▲▲全国の大舞台！



▲ドキドキ！テレビ取材★



▲行くぜ全国！バシャ！



▲表彰台に立つケンシロウ君！

八月の六日から八日にかけて神奈川県立の職業能力開発総合大学校で若年者ものづくり大会が開催されました。この大会の参加者は二十歳以下の専門学校や工業高校に通うものづくりに携わる若年者です。高校生が参加するものづくりコンテストと言えは「高校生ものづくりコンテスト」があります。より幅広年代の参加者が集まるこの「若年者ものづくりコンテスト」が、コンテスト。

八月の六日から八日にかけて神奈川県立の職業能力開発総合大学校で若年者ものづくり大会が開催されました。この大会の参加者は二十歳以下の専門学校や工業高校に通うものづくりに携わる若年者です。高校生が参加するものづくりコンテストと言えは「高校生ものづくりコンテスト」があります。より幅広年代の参加者が集まるこの「若年者ものづくりコンテスト」が、コンテスト。

八月の六日から八日にかけて神奈川県立の職業能力開発総合大学校で若年者ものづくり大会が開催されました。この大会の参加者は二十歳以下の専門学校や工業高校に通うものづくりに携わる若年者です。高校生が参加するものづくりコンテストと言えは「高校生ものづくりコンテスト」があります。より幅広年代の参加者が集まるこの「若年者ものづくりコンテスト」が、コンテスト。

八月の六日から八日にかけて神奈川県立の職業能力開発総合大学校で若年者ものづくり大会が開催されました。この大会の参加者は二十歳以下の専門学校や工業高校に通うものづくりに携わる若年者です。高校生が参加するものづくりコンテストと言えは「高校生ものづくりコンテスト」があります。より幅広年代の参加者が集まるこの「若年者ものづくりコンテスト」が、コンテスト。

電気工事 匠

四棟二階電気工事実習室。かなづちの音。九枚の板。様々な道具に囲まれ黙々と取り組むE2松本君。鉄パイプを曲げる道具、直線を引く道具。見ただけじゃ用途がわからない！一回二時間。一日に二回、朝から夕方までしているそう。ときには手伝う二、三年生も。そんな中「これ何？」「あれ使われて？」。たくさん質問し、多くの道具を初使用。技術者になった気分でした！



▲背中で語る！



形にする旋盤。大きな専用の機械に鉄円柱（五百円）をセット。反対側には刃物を。ちなみに刃物一本一万円！わずかなすじや細かい角度など用途に合わせて刃物の種類も様々。正確さが美しい。

自動車整備 Team of car

五棟裏、裏門横のプレハブの車庫では自動車整備の練習中。この時は電気配線の作業。初めて見たエンジンの実態はとて複雑！壁には「めざせ日本一」の額も。やる気が溢れています。練習するM3平井君、指導される先生方、サポートするP3谷川君。そしてデビュー監督が見守る中、チームを感じさせる場所でした。



細かい作業も丁寧に
マイコンカー
マイコンカーもちらりと覗きにこのときはJ科と機械工作部が調整中。フィルムケースを用いたタイヤなど独自の工夫が施された車体。先端のセンサーでカーブを認識！驚かされた。

これぞ！工業っ子の夏休み

あの日を忘れない

八月九日、体育館で平和集会が、その後慰霊碑の前で慰霊祭が行われました。平和集会では本校卒業生濱崎均さんの被爆体験談を伺いました。どのようなお気持ちで講話をされたか。との質問に濱崎さんは「今の



▲柳原さん

慰霊祭には今年も被爆された方や遺族の方々参加されました。毎年献句されている柳原さんは工芸科の卒業で先生や友達の冥福と祈りを込められていると話してくださいました。いつまでも語り継いでいかなければいけないと思いませんか。「諸行無常」

旋盤 『男の世界』へ入り込み

四棟一階。旋盤作業に取り組みM科の生徒。その中のM2中山さんに取材！鉄の円柱を削りポルトの

ある日の さっちゃん



本校にもバリアフリー

「長工で教えてみよう！」意外に初級編。まだまだ物足りない！

「男に近い女」だとか。一本橋など様々な障害を乗り越え、バレーボール九個をビンゴのように置く競技。横ではものづくりの練習中。ひたすらに墨での線引き！途中には気合入れの腕立て伏せも。



▲男のロマン！その全ては奥深い。県大会は九月二十七日、本校で開催！課題研究から部活から、多くのマシンが出場！皆さんも覗きにきては？

一番驚いたのは、プールに壊れたシャワーばかりが置かれていたこと。何とか直してもらえるといいですね。

「塵も積もれば山となる」一つの蛇口ではそれほど水を使っていないけれども、これだけの蛇口で使ってもいれば物凄いなりに思うそうです。水は有限！節水に心がけましょう！

結果は 蛇口合計：五百六十九個 シャワー合計：五十七個 という結果になりました。協力してくださった先生方や先輩方には本当に感謝です。

最もその数が多いであろうと予想していた工業化学科。想像していた通り強敵三つに分かれていた通り強敵をばじめ思わず叫んでしまいました。あまりの嘆きに蛇口をデストロイ。さてさて、その気になる結果は

夏休み後半の八月二十二日・二十六日の二日間。新聞部による「割り箸から紙を作ろう」実験開始！実験の内容は ①事前に集めておいた割り箸（七月十九日、三年生昼食後に回収）をひたすら削る。削る。削る。 ②削り終わった割り箸をハタキと一緒にプラスチックに入れ三十分加熱。リグニンを除きます。（プラスチックの中で茶色から白へと色が変化）



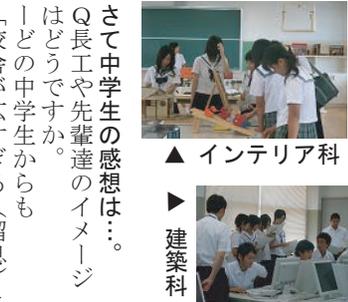
プールのお供

夏休み真っ盛り八月十一日。今年もありました長工オープンスクール。暑い中、未来の後輩になるかもしれない中学生が大勢来校。各学科2・3年生がパソコンや作品を使っての説明や体験実習・実験を行うなど様々な方法をアピールしました。実習道具や校舎の広さに驚く中学生。かつての自分達の姿を見るようでした。

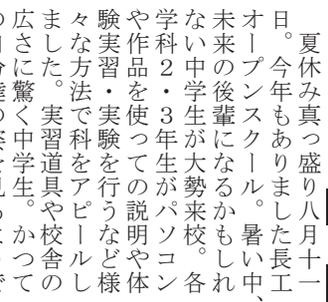
Q今日の感想を一言！
「今日のオープンスクールですます長工に入学校になった」
説明役の二、三年生にもインタビュー！
Q中学生の反応はどうでしたか。
「ハートをつかんだ。ぱっちり☆と自信ある答え。福山雅治さんに関するクイズを出題するJ科。青白い光と火花を散らす金属切断という迫力満点な実習をするM科。その他各科学生にまじり体験しましたが、興味を持ってもらって知ることができました。

③それをろ過し、繊維を細かくするためにつぶしまくりました。
④いよいよ紙すき準備。元割り箸達を洗濯のりを溶かした溶液の入った大きな容器に入れてほぐし分散させます。
⑤これから本番！網のついた木枠をその中に入れ前後左右動かして網の上に残った繊維を付着させたOK。
⑥次は乾燥。網に乗せたまま乾燥機にいれます。設定温度は九八度前後。紙に透明感がなくなりパリパリになったらできあがり！

※紙すきの木枠は建築科の先生に依頼。短時間で作ってくださり、さすが長工。※割り箸削りとは別に大変なことに紙すきさせるのが難しく苦戦。綺麗にできた時は感動しました☆
さらに食紅を使用しての着色、建築から貰ってきたおがくずを使ってみた実験にも挑戦。実験に協力してくださった田上先生や西平先生。ありがたうございました。王子製紙工場では割り箸を回収し、紙へのリサイクル活動を広めていくべきだと思えました。

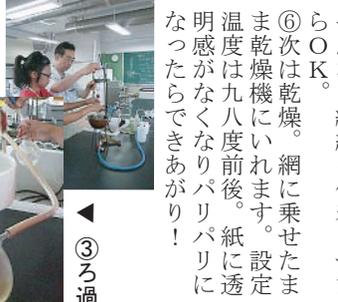


▲インテリア科

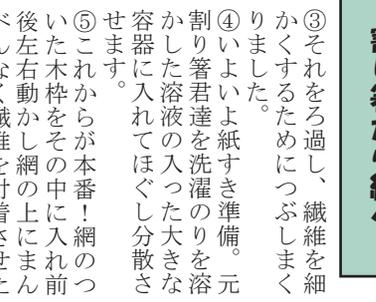


▲建築科

楽しい★長工見学



③ろ過



④成型

さて中学生の感想は... Q長工や先輩達のイメージはどうですか。 「校舎が広すぎる(溜息)」 「先輩達が優しい！親切！」

「新」新聞部として出発して約半年以上経ちました。新しく入った一年生もだんだんと仕事に慣れてきました。それどころか私達三年生よりも遙かにやる気に満ちあふれていて尊敬する場面が多々あります。次回からはみんなががんばります。

Q今日の感想を一言！
「今日のオープンスクールですます長工に入学校になった」
説明役の二、三年生にもインタビュー！
Q中学生の反応はどうでしたか。
「ハートをつかんだ。ぱっちり☆と自信ある答え。福山雅治さんに関するクイズを出題するJ科。青白い光と火花を散らす金属切断という迫力満点な実習をするM科。その他各科学生にまじり体験しましたが、興味を持ってもらって知ることができました。



⑥乾燥

「男に近い女」だとか。一本橋など様々な障害を乗り越え、バレーボール九個をビンゴのように置く競技。横ではものづくりの練習中。ひたすらに墨での線引き！途中には気合入れの腕立て伏せも。